

【エネジンインターン】 パルパルでVR撮影し魅力を発信！

VR動画で「パルパル」魅力

エネジン就業体験撮影に学生が意欲LPガス販売のエネジン（浜松市中区）が、地域の魅力を会員制交流サイト（SNS）で伝えてもらうインターンシップ（就業体験）を行っている。カフェ

などを紹介して同世代の誘客に貢献するとともに、地域にある幅広い業種の仕事内容に触れ、就職に関心を持ってもらおう。

八月に始まり、県内在住や出身者の十四人が参加。インスタグラムのアカウント「enegene.project」で飲食店、史跡などを取り上げている。

十月中旬には遊園地「浜名湖パルパル」（西区）を



VRの動画を撮影する学生ら＝浜松市西区の浜名湖パルパルで

訪れ、運営する遠鉄観光開発（同）の社員から施設の歴史などについて聞き取り、地元の映像制作会社と仮想現実（VR）用の動画を撮影した。動画は十一月中旬に公開する予定。

西区出身の常葉大三年伊藤彰吾さん（左）は「パルパルは子どもの頃によく来ていた思い出深い場所。同世代にも訪れてもらえようように魅力をしっかり伝えていきたい」と意欲を見せた。（木造康博）

エネジンでは学生のインターンシップにて、地域の魅力をInstagramで発信しています。

若い世代の誘致、そして地域の様々な業種の仕事に触れ、発信することで就職に関心を持ってもらうことを目的としています。

今回は、浜名湖パルパルさんへお伺いし、施設の歴史などについて聞き取りし、VRでの撮影を行いました。

撮影したものは、11月中旬に公開する予定となります。

「enegene.project」ぜひチェックしてみてください！

令和3年(2021年)10月30日(土)

中日新聞掲載

